

おおたけ市議会だより

OTAKE CITY

2023
(令和5年) 5
No. 213

おおたけ市議会だよりの表紙に
掲載する写真を募集します。



表紙写真
募集

大竹市議会だより表紙募集

検索

<https://www.city.otake.hiroshima.jp/boshu/5861.html>

※応募方法は市のホームページ
又は議会事務局までお問い合わせください。

◆第1回 臨時会 / 6月議会日程	2ページ
◆予算特別委員会	3ページ
◆第2回 定例会	5ページ
◆陳情 / 議会日誌	7ページ
◆一般質問	8ページ
◆審議結果表	12ページ
◆特別委員会	13ページ
◆議会報告会	14ページ
◆スマイルインタビュー / あとがき	16ページ

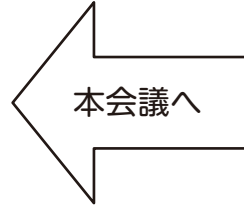
第1回 臨時会

令和5年1月20日に行われました。

総務文教委員会 主な審査内容

●大竹市個人情報情報の保護に関する法律施行条例の制定について

採決の結果、原案のとおり可決



本会議での採決の結果

原案のとおり可決

生活環境委員会 主な審査内容

●財産の無償貸付について

Q 小方〜阿多田間の航路旅客船の無償貸付けについて、貸付期間を5年とした理由と、今後の運賃についての考えを問う。

A 公有財産管理規則では、建物その他の財産貸付は、5年以内と規定されており、5年ごとに更

新議決をいただきたいと考えている。

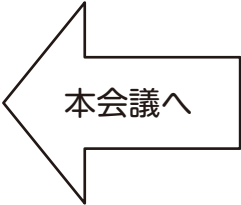
新船の建造には、建造費に加えて借入金の利子などが生じる。この度は、公設民営方式で建造のため欠損削減効果がある。それにより新船導入後の運賃上昇を当面見送ることが可能で、島民全体の支援につながると考える。



はるかぜ
新フェリー「悠風」

●その他の議案1件

採決の結果、原案のとおり可決



本会議での採決の結果
原案のとおり可決

■大竹市議会の個人情報の保護に関する条例の制定

「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」による改正後の個人情報保護に関する法律の規定が、地方公共団体の執行機関には直接適用されることとなりますが、議会は同法の適用対象外とされ、国会や裁判所と同様に、議会における個人情報の取扱いは、法形式や規律の内容も含め、その自立的な対応に委ねることとされました。

これまでと同様に議会が保有する個人情報保護し、適正な措置を講じる必要があるため、「議会における個人情報の保護に関する条例」を制定しました。



議会を傍聴しませんか



市議会では、予算や条例をはじめ行政に対する一般質問など、住みよいまちづくりをめざして審議をしています。本会議、委員会とも傍聴できますので、議会がどのように運営されているのか傍聴してみませんか。

6月議会日程(予定)

本会議	6月8日(木)
// (予備日)	6月9日(金)
常任委員会	6月12日(月)
//	6月13日(火)
特別委員会	6月15日(木)
本会議	6月21日(水)

令和5年度 予算特別委員会

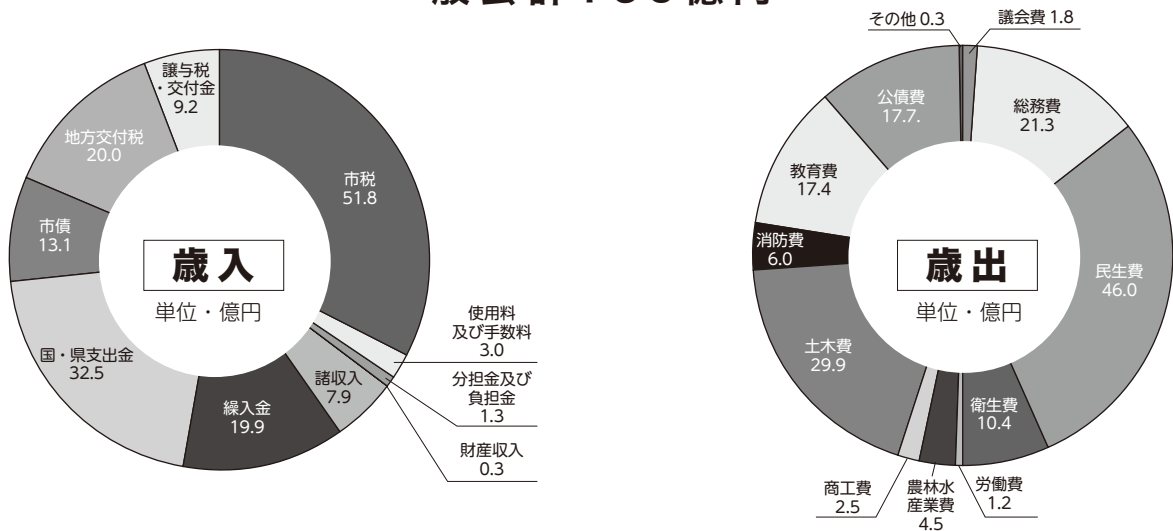
予算特別委員会において3月13日～15日の3日間慎重に審査した結果、可決すべきものと決しました。その後本会議において全会計とも原案の通り可決しました。

委員長 細川 雅子
 副委員長 中川 智之
 委員 日域 究、児玉 朋也
 網谷 芳孝、西村 一啓
 北地 範久、原田 孝徳



令和5年度予算は一般会計約159億円、特別会計約69億円、
 令和4年度より一般会計約3.7%、特別会計約1.4%増額となっています。

一般会計159億円



特別会計及び企業会計

国民健康保険
 介護保険
 後期高齢者医療

港湾施設

土地造成

水道事業
 工業用水道事業

公共下水道事業
 漁業集落排水
 農業集落排水

予算特別委員会における質疑および答弁の一部

総務費

地域公共交通整備事業

Q

公共交通負担金が増額している理由、また地域公共交通活性化協議会負担金550万円を新規に計上した理由を伺う。

A

導入から12年目になるこいこいバスの、車両修繕費などの増加。
また令和4年度の当初予算ではコロナ禍で減少した収入の多少の回復を見込んでいた。しかし令和2年度から4年度までほぼ横ばいの推移になっているため、令和4年度の当初予算と比較して収入見込みを下方修正したためである。



民生費

成年後見制度支援事業

Q

成年後見等報酬助成金について、前年度と比較し、487万8,000円の増額となった理由を伺う。

A

増額となった理由は、助成者の増加によるもので、現在、助成を受けている2名に加え、令和5年度から助成を受ける方が2名。新規で在宅、施設入所の方の2名、合計6名分の助成を見込み、増額となった。

商工費

産業振興奨励金

Q

産業振興奨励金1,152万円とあるが、奨励金の交付対象件数等について伺う。

A

令和3年中に新たに設備投資等を行い、固定資産税の償却資産等の課税標準額が増加した3事業者から、令和4年度に指定申請があり、その事業者を交付対象事業者指定したため、令和5年度に交付する予定額である。

土木費

大規模盛土造成地安全対策事業

Q

大規模盛土造成地安全対策事業について調査対象などを伺う。

A

第2次スクリーニング優先度計画を作成し、令和5年度に御園1丁目と三ツ石町の大規模盛土造成地について、第2次スクリーニングを行うこととしている。



第2回 定例会

令和5年2月27日～3月24日の26日間に行われました。
詳細については、令和5年6月ごろに本会議録が製本されますので、
市ホームページ、市情報公開コーナー、図書館等でご覧ください。
市ホームページから録画中継もご覧いただけます。

総務文教委員会 主な審査内容

●特別職の職員で非常勤のもの
報酬及び費用弁償に関する
条例の一部改正について

Q 予防接種健康被害調査委員会
の委嘱の状況と活動内容について
問う。



A 予防接種健康被害調査委員会
の構成員は、広島県が推薦する医
師と保健所長及び大竹市医師会か
ら推薦を受けた医師で、現在、3
名の方に委嘱している。

今回は、新型コロナウイルススワ
クチンに関して申請が2件出てお
り、その申請を審査して、現在は、
県を通して国に申請している状況
である。今後、予防接種健康被害
調査委員会が国が適用の認定をし
た場合は、申請者の状況に応じて
今までの医療費などの手当につい
て国から通知があるので、大竹市
が手当をしていく流れになる。

Q 新型コロナウイルスワクチン
以外の予防接種で後遺障害はある
のか問う。

A 新型コロナウイルスワクチン
以外の予防接種について健康被害
の報告はない。

●大竹市会計年度任用職員の
給与及び費用弁償に関する
条例の一部改正について

Q 期末手当支給割合が1・2月
から1・225月、年間2・4月
から2・45月に引き上がるが、
この引き上げは来年度からになる
のか問う。

A 会計年度任用職員の任期は1
年度単位であることから、給与の
改定があった場合、翌年度におい
て反映することとしており、今回
の期末手当の引き上げについては、
来年度からとなる。

●辺地に係る公共的施設の
総合整備計画の変更について

Q 公共的施設の整備を必要とす
る事情の「消防・災害対策」の中
で、第8分団の消防ポンプ積載車
を更新整備するとあるが、この整
備によって、他の分団の車両更新
の整備の影響について問う。

A 川手地区の車両の整備を令和
6年度に予定していたが、令和5
年度に整備する予定である。



消防団車両

●令和4年度大竹市一般会計
補正予算（第9号）について

Q 債務負担行為の補正でマイナ
ンバーカード交付円滑化に要する
経費があるが、現在の交付率につ
いて問う。

A 1月31日時点の交付率は、
全国が60・1％で、大竹市が
66・2％である。また、大竹市の
申請率については、1月31日時点
で77・6％である。



大竹市マイナンバーカード
についてはこちらから↓



Q 債務負担行為の補正で、地域
公共交通整備に要する経費が
214万円増額している理由につ
いて問う。

A こいこいバス等の老朽化によ
る修繕費の増額などが理由であ
る。



こいこいバス

●その他の議案3件

採決の結果、すべての議案が
原案のとおり採決



本会議での採決の結果
原案のとおり可決

生活環境委員会

主な審査内容

●大竹市子ども医療費

助成条例の制定について

Q 大竹市乳幼児等医療助成制度から※子ども医療費助成制度に拡充されたことで、今後の財源の考え方を問う。

A 財源の「にこにこ子ども基金」は、年齢要件を拡充したことにより、運用期間が令和10年度頃までとなる。その後は空母艦載機交付金で基金を積み増しすることも考える必要がある。

※子ども医療費助成制度

令和5年
10月から15歳から18歳へ
拡充されます。



●大竹市国民健康保険条例の

一部改正について

Q 出産育児一時金を総額50万円に増額するが、出産にかかる平均的経費はいくらか問う。また、休日や夜間出産は料金が追加される

が、加算処置はないのか問う。

A 令和5年1月の社会保障審議会医療保険部会で使用された資料では、48万円が令和4年度の平均出産費用の推計額とされている。

また、夜間や時間外で加算された費用は医療機関の自由診療の部分で、各医療機関で異なるため追加の支給は考えていない。

●大竹市コミュニティサロンの

指定管理者の指定について

Q コミュニティサロン玖波の指定管理者が変わるとのことであるが、事業内容に変更があるか問う。



コミュニティサロン玖波

A 議会の議決を前提としてシルバー人材センターと協議を重ねている。管理運営については基本的には従来のやり方を踏襲してい

くことを確認している。

また、現在勤務されているスタッフの方は、シルバー人材センターに登録することにより、引き続きコミュニティサロン玖波での就業を希望されており、利用者の方はこれまでと同様な環境で施設が利用できると考えている。

●大竹市家庭的保育事業の設備

及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

Q 家庭的保育事業等の設備について確認はどのように行うのか。また、罰則規定について問う。

A 大竹市児童福祉施設指導監査実施要綱や大竹市認可外保育施設指導監督実施要綱に基づき、報告や立入調査で確認する。なお、改善に問題があれば指導等もできる。

罰則については、児童福祉法に基づき、市が定期的に行う施設の指導監査により、基準に達していない場合は、文書による指摘を行い、改善報告書の提出を求め、改善の意思が見られない場合は改善勧告・改善命令となる。

また、児童福祉法に著しく有害であると認められるときは事業の制限または停止命令を行うことが

できる。重大な基準違反は、事業の認可取り消しの対応をとることになる。

●その他の議案9件

採決の結果、すべての議案が

原案のとおり原案のとおり可決

本会議へ

本会議での採決の結果

原案のとおり可決

おおたけ市議会だよりアンケートについて

令和5年2月号からアンケートを募集しております。回答頂いた皆様、ご協力ありがとうございました。これからの誌面編集の参考にさせていただきます。



議会だより
アンケート QR コード

陳 情

<p>【陳情名】 事業系ごみ処理に係る陳情</p> <p>【提出者名】 大竹商工会議所 会頭 谷岡 茂</p>	<p>【要旨】 我が国の経済は、世界経済の成長の鈍化に伴い先行きが見通せない状況となっており、燃料や原料等の高騰など数々の問題により疲弊し、地方経済はいまだ回復途上にあります。新型コロナの終息も見え始めてはありますが、完全に回復しているとは言い難い状況です。 このような中、市では事業ごみの減量化、市の負担軽減に向け、処理料金の値上げを令和6年度より現状の50%アップに改定されようとしています。本市においても、一部の企業を除き、小規模、零細事業所では、いまだ厳しい経営状況が続いているのが現実です。</p> <p>陳情項目 1. 事業系ごみ処理に係る料金値上げについて、小規模、零細事業者の経営負担軽減を図るものとして、一度に50%アップという急激な値上げではなく、市内の経済状況を加味し、実情に沿った段階的な運用をお願いいたします。</p>	<p>【付託委員会】 生活環境委員会</p> <p>【委員会の結果】 継続審査</p> <p>【本会議の結果】 継続審査</p>
<p>【陳情名】 フェリー無料乗船券と居住地域周辺市道舗装についての陳情</p> <p>【提出者名】 阿多田区自治会 会長 柳川 美喜男</p>	<p>【要旨】 阿多田区民は、早朝より夜遅くまで米軍機の騒音に日々悩まされており、日常生活に影響が出ております。少しでも島民の不満を軽減する為にも阿多田区民の多人数の要望がある2件について陳情申し上げます。</p> <p>陳情項目 1. フェリー無料乗船券について 現在、70歳以上で48枚の無料券が配布されていますが、買い物や阿多田診療所で受診出来ない専門治療（歯科医等）に掛ければ月2回の無料券では不足します。出来れば72枚/月3回に増券をお願い致します。 70歳以下の区民も同様であり、高齢家族の付添で出かける人もいます。小・中学校の父母も参観日や学校行事の出席等々ありますし、島民全員を配布対象に考えて頂きたく、よろしくお願ひ申し上げます。 2. 島民居住地（農道を除く）周辺市道の舗装について 現在の舗装は数十年前のものと思われ、全体的にかなり傷んでいます。道路は、かなりの凸凹が有り、酷い箇所については部分的に対処して頂いていますが全体的には解消できていません。 高齢者は少しの凸凹でもつまずき、転倒し、大怪我の可能性もあります。側溝に鉄板を敷いており、ゆがんだり、隙間もあり危険な場所もあります。怪我人が出ない内に早急に対処願ひます。</p>	<p>【付託委員会】 生活環境委員会</p> <p>【委員会の結果】 継続審査</p> <p>【本会議の結果】 継続審査</p>

議会日誌

令和5年2月
～令和5年4月

- 2月1日 全国高速自動車道都市議会協議会（東京都）
- 2日 全国市議会議長会基地協議会（東京都）
- 4日 議会報告会（栗谷小学校、アゼリアおたけ、安条集会所）
- 7日 議会報告会（阿多田漁協、おがたピア、松ヶ原集会所）
- 9日 議会報告会（サントピア大竹、玖波公民館、総合市民会館）
- 14日 議会改革特別委員会
- 21日 議員全協議会
議会運営委員会
広報広聴特別委員会
- 27日 本会議
総務文教委員会

- 3月1日 生活環境委員会
生活環境委員協議会
- 2日 基地周辺対策特別委員会
議会改革特別委員会
広報広聴特別委員会
- 7日 本会議
- 9日 本会議
予算特別委員会
- 13日 予算特別委員会
- 14日 予算特別委員会
- 15日 予算特別委員会
- 24日 本会議
- 28日 岩国海上自衛隊視察（岩国市）
- 30日 広報広聴特別委員会



和田 芳弘

- 空き家対策について

寺岡 公章

- 業務の効率化について

末広 天佑

- 自治体での新しい技術の活用について

日域 究

- 少子化対策として奇策を
- 再度、県用水の問題です

小田上 尚典

- 大竹市奨学金制度の存在理由と充実に向けて

原田 孝徳

- 介護人材の確保と育児・介護休業法について
- 中山間地域の防災等について

小中 真樹雄

- 部活動の地域移行を再度問う

細川 雅子

- 「みんなでつくるまちづくり」の現状と課題について

空き家対策について



和田 芳弘

問 所有者が分からない土地の増加や、管理されず近隣に悪影響を及ぼす空き家問題を解消するため、令和6年4月1日から相続登記の申請が義務化されるとあります。

相続人が家の相続を放棄した場合にどのような対策を考えているのか問います。

答 相続登記とは、不動産の所有者が亡くなった時に、登記簿上の所有者を相続人に名義変更する手続きですが、現在、相続登記がされていない所有者不明の不動産が増加しています。本市では、所有者不明の空き家については、他市町に住民票や戸籍を請求するなど、所有者の探索作業に多くの時間と労力を要し、苦慮しています。

相続放棄しても、管理責任は放

棄できませんが、適正な管理がされないまま放置されることもあり、倒壊や著しく保安上危険な空き家（特定空き家）になり、略式代執行により市が解体せざるを得ない可能性もあります。



法務省 HP より



寺岡 公章

業務の効率化について

問 効率化が当り前だとお叱りもありません。なぜ効率化が必要なのか。もっと優先させるべき事はないのか。世の中がそうだから、長らくそうしてきたからといった表面の話だけでなく、職員の皆さんの業務への向き合い方を確認させていただければと思います。

職員の皆さんが取り組んでこられた業務の効率化について、PC一人一台の効果、社会の変化による適正な職員数の確保、効率化の成果や長短などを踏まえ、その本来の目的に向かっていくか確認の意味を込めてうかがいます。なぜ業務の効率化を進めるのですか。またDX推進などのデジタル導入と市民自治は、行財政の安定という面で共通項があります。昨今の市民自治の考え方についてお話しください。

答 市では、市民が幸せに生活できるまちづくりを進める前提として、限られた人材と財源を有効に活用して事業を進めるため、これまでさまざまな業務の効率化に取り組んできました。

その中には、時代の変化への対応を迫られ行ったものなどもあり、個々の成果の分析は難しいですが、財政面だけでなく、事務負担の軽減によって職員がやりがいを持つて必要な事業に取り組みやすいようにするという目的も持ちながら、その都度必要性を判断して取り組んでいます。

市民自治については、行財政運営の安定にも関わる重要な概念と考えており、自ら地域のリーダーシップを取っていただける方を、多くの市民が支えるようなまちになってほしいと思っています。



職員は、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めている

自治体での新しい技術の活用について



末広 天佑

問 昨今、人工知能の発展が著しく、様々な場面での活用が見込まれています。

自治体でも導入が推奨されており、大竹市でも人手のかかる議事録の自動化を人工知能で検討されています。こういった新しい技術を導入し、業務の改善に臨む上での懸念として、新しいものは現場ではなかなか馴染まず、活用されずに無駄になってしまうことが多いです。それを解決するには現場の職員が業務の改善を他人ごとではなく、自分ごととしてとらえることが重要です。

大竹市役所では、職員に対して業務の改善が自分ごとだと考えてもらうためにどのような方法をお考えでしょうか。

答 令和5年度に他市で実績のあるデジタルシフトひろしまに参画することで、県からデジタル人材を本市に派遣してもらうための予算を計上しています。

この取り組みにより新たな専門人材を配属でき、情報システム管理やDXなどの推進体制が強化されるとともに、職員一人ひとりの意識の変化にもつながっていくことを期待しています。

職員がコミュニケーションを取り、少しずつその仕事の仕方を改善していく、それが気づきになってだんだんと組織的に大きく改善につながっていくと考えています。



AI「DALL*E2」でイラスト出力したコイちゃん



日域 究

少子化対策として奇策を

問 少子化の一因が教育費だと言われます。しかし幼児は無償で高校もほぼ無償です。問題は家庭教育費という名の塾の費用なのです。小中学校での個々の成績に丁寧に対応し、塾に行かなくて良い環境を作りませんか。
大竹高校に倣^{なら}って小中学校内で塾の力を借りることも一法では。

答 学校では一斉指導において、理解が十分にできない場合、個別指導を行ったり、タブレットや学習プリントを活用した個別学習を取り入れたりするなど、学力の定着を図っています。

今後、個別最適な学びの進め方など、様々な情報を集めるとともに、新たな取り組みも模索しながら、本市の学校教育のさらなる充実に努めます。

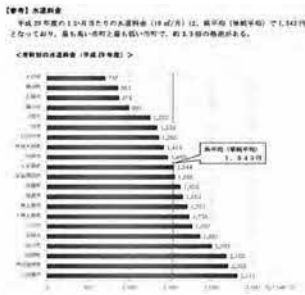
再度、県用水の問題です

問 大竹市は平成6年から県の水を毎年1億円以上費やして買っています。しかし大竹市には水源があります。一時期不足するとの懸念があったとしても今は自己水源の7割で全市に供給出来ます。

市が有する権利財産を生かさずに県の水を買い、その負担を水道料金として利用者に負わせることは背信行為にも思えます。

答 施設の維持管理時や非常時に支障がないよう予備水量を備えておく必要があるほか、渇水時や事故発生時のリスク分散のため、水源の多系統化・複数化を図り、自己水と県用水の相互運用を行う必要があると考えています。

県用水の受水は必要であり、まずは県水道企業団と料金の引き下げなどの協議を行って経費削減を図りたいと考えています。





原田 孝徳

介護人材の確保と
育児・介護休業法について

問 ①2025年の本市の人口予測は、24985人。うち後期高齢者は5668人。この現状から、超高齢化社会と介護人材の確保について
②第8期介護保険事業計画の介護人材の確保の取り組みと、今後の課題について
③介護職員が不足する中で、育休取得がさらに難しくなるという懸念について、以上三点を問います。

答 ①まずは業務負担に見合った賃金水準とすることが必要と考えます。②介護職のイメージ向上や理解促進を行っています。成果に時間を要する点や検証が難しい点が課題です。③支え合い、労働環境を改善することが人材確保につながると考えます。

中山間地域の防災等について

問 ①本市の「これからの防災」について
②中山間地域の高齢者及び障害をお持ちの方の避難時の課題や
課題
③避難所でのプライバシーの確保
④自主防災組織への女性や看護師の参画について
⑤血栓予防靴下（エコノミークラス症候群予防）を個別防災グッズへ入れる考えはあるか、以上5点について問います。

答 ①市民自ら災害への備えを行う「自助」に加え、避難の呼びかけなど「共助」の輪を広げていくことが重要です。②災害発生に備え、できるだけ早く適切な避難行動を開始できるようにすることが課題です。③避難所の仕切りなどの設備・備蓄の充実が課題です。④実数は把握していませんが、女性の参画は必要と感じています。⑤避難行動に必要な物は非常持出用に準備するよう、啓発は必要と考えます。



プライバシーに配慮された避難所



小中 真樹雄

部活動の地域移行を
再度問う

問 スポーツ庁と文化庁は昨年、公立中学校の部活動の地域移行を2023年度から3年間としていた目標時期を「可能な限り早期の実現を目指す」と改めました。朝日新聞で紹介された、部活動顧問が「らく何度も退職を考え」「地域移行は教員を続ける唯一の希望」と語る20代男性教諭の例は切実でした。名古屋大学の内田良教授は希望しない教員が「ただ働き」に近い状況で、授業準備などの時間を犠牲にしてまで担うほどの理由はないと指摘しています。

今回の見直しで地域移行への取り組みは変わりますか。工程表はできていますか。私は、教員の土日休業の制度化が必須と考えますが、市教委は地域移行以外に方策があると考えますか。

答 国の方針変更により取り組みが大きく変わることはありません。現段階では、生徒、保護者、学校から部活動の地域移行に関する意見を聴き、実態把握した上で、段階的に取り組みを進めたいと考えています。

教員の長時間労働を解消するため、平成31年に運動部、文化部の活動方針を策定し、休養日を定めています。市内3中学校はこれを遵守しています。さらに、顧問を教員2人体制とし、外部指導者に依頼したりするなど負担軽減を図っています。

また、部活動以外の取り組みとして、令和元年6月に「学校における働き方改革取組方針」を策定しました。この方針に基づき、職員意識改革などを図り、長時間労働の縮減に努めているところです。



スポーツ庁が公表するガイドライン



細川 雅子

「みんなでつくるまちづくり」の現状と課題について

問 令和3年3月にまちづくり基本構想を策定して2年経過しました。

基本構想では、「笑顔・元気♡輝く大竹」のキャッチフレーズのもと、「幸せづくり未来宣言」をしました。

「未来宣言」はまちづくりの行動理念で、「魅力あるまち、笑顔が生まれるまち、未来に誇れるまちをみんなでつくります」と宣言しています。

この2年間で宣言に謳われた「みんなで」がどのように具現化されたでしょうか。これからの後半2年間はどのように進めるのでしょうか。

現状と課題、今後の方向性についてお尋ねします。

答 大竹市まちづくり基本構想の実現に向けた具体的な施策を定めた第1期大竹市まちづくり基本計画では、「市民と行政の協働による地域づくり」の成果指標として「自分もできれば何か地域の役に立つようなことをやってみたいと答えた人の割合」を挙げています。今年度実施した市民アンケートでは「何か地域のためになる活動をしている」または「現在はないが今後地域の役に立てるようなことをやってみたい」と答えた人は65%近くにとり、市民の意識の高さがうかがえる結果となりました。

実際に市民による自主的なイベント開催や地域の清掃活動などの各種ボランティア活動など、さまざまな活動が行われていますが、高齢化などで地域コミュニティの維持が課題となっており、これからの市民との協働のあり方をしっかりと考えながら「みんなでつくるまちづくり」を進めていく必要があると考えています。



■ 幸せづくりの未来宣言 (7~8ページ)

第1回市議会（臨時会） 議案の審議結果表（主な議案）

議案など	賀屋幸治	末広天佑	藤川和弘	原田孝徳	小中真樹雄	中川智之	小田上高典	北地範久	西村一啓	和田芳弘	網谷芳孝	児玉朋也	山崎年一	日域 究	細川雅子	寺岡公章	審議結果
議案第3号 財産の無償貸付について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

第2回市議会（定例会） 議案の審議結果表（主な議案）

議案など	賀屋幸治	末広天佑	藤川和弘	原田孝徳	小中真樹雄	中川智之	小田上高典	北地範久	西村一啓	和田芳弘	網谷芳孝	児玉朋也	山崎年一	日域 究	細川雅子	寺岡公章	審議結果
議案第5号 令和5年度大竹市一般会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第18号 大竹市子ども医療費助成条例の制定について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第21号 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第26号 大竹市国民健康保険条例の一部改正について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第28号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第29号 大竹市コミュニティサロンの指定管理者の指定について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第33号 令和4年度大竹市一般会計補正予算（第9号）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

この表は本会議で採決のあと、本人の申告にもとづいて作成したものです。

—：議長 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席 棄：棄権

基地周辺対策特別委員会

令和5年3月2日開催
執行部からの主な報告内容

①航空機騒音状況記録簿（令和4年11月～令和5年1月）

阿多田地区における日常の航空機の騒音状況について、地区住民の御協力をいただき、23件報告されました。ジェット機だけでなく、プロペラ機が上空を通過する際に、重低音が響くという記録も残されています。この報告内容は、毎月、防衛省に騒音苦情の実態として情報提供するとともに、騒音対策への配慮と、訓練等の情報提供についてお願いしています。

②阿多田島におけるデシベル値測定表（令和4年11月～令和5年1月）

防衛省が設置している騒音測定器での測定結果について報告されました。

③岩国飛行場周辺の航空機騒音状況

防衛省が測定しているものを中国四国防衛局のホームページに掲載されているものについて報告されました。

④騒音カウンター見直しにかかる騒音度測定調査について

岩国飛行場の第一種区域等について、騒音の実態に即したものに見直すための騒音度調査です。1月24日から27日までの間、玖波漁港公園、晴海臨海公園、南栄1号公園、海の家あたた周辺の4地点で行われました。令和5年度も調査業務が予定されており、令和5年度中に、調査結果を反映した騒音カウンター図の作成が行われるとのことです。

議会改革特別委員会（令和5年1月～3月）

令和5年1月16日、2月14日、3月2日に開催されました。

全ての会議を原則、中継により配信することになりました。

（本会議・臨時会はケーブルテレビによる生中継及びYouTubeによる録画中継。

常任委員会、特別委員会、議会運営委員会はYouTubeによる配信を行う。）

引き続き、議会モニター制度などについて研究しています。



本会議及び委員会の動画配信中

大竹市議会では本会議及び委員会の録画映像を動画で配信しています。

下記のQRコードを読み取っていただくと、動画配信サイト（YouTube）へ移行し視聴できます。



Youtube 大竹市議会



/で検索/

議会報告会を開催しました

令和5年2月4日、7日、9日の3日間、市内9会場（サントピア大竹・阿多田島漁業協同組合・栗谷小学校・アゼリアおおたけ・おがたピア・玖波公民館・安条集会所・松ヶ原集会所・総合市民会館）で、令和5年議会報告会を開催しました。

のべ111人の方にお越しいただき、議会に関する様々なご意見、ご感想等をいただきました。

各会場の配布資料・報告書やアンケートは、大竹市（市議会）のホームページに掲載しています。

下記QRコードよりアクセスできます。

報告会の内容

- 議会報告 ・ 議会からの報告事項
 - ▶ 上下水道料金の改定について
 - ▶ 議員定数について
- 意見交換 ・ 地域課題について
- ・ その他のご意見

各班の様子（左からA班、B班、C班）



阿多田島漁業協同組合



アゼリアおおたけ



安条集会所



報告に関する 主な質疑

- Q 水道料金改定の修正案で、個人用の負担が増え業務用が安くなったのはどうしてか。
- A 事務所で飲み水しか使わなくても、家事用との差があり過ぎるため。それでも家事用の方が安くなっている。
- Q 議員定数を考える際に市民の意見は聞いたのか。
- A 特別委員会で各委員が市民から意見を聞くとともに、前回の議会報告会でのアンケートを参考にしながら協議してきた。
- Q イノシシ防護柵の費用補助はあるのか。
- A 農地の防護柵は1人5万円を上限に半額補助している。
- Q 小方新駅の調査費100万円では一体何をするのか。
- A 新設に向けてのJRとの具体的な交渉・協議には、利用の見込みなど幅広い調査結果が必要になるため、コンサルをいれて行う。
- Q 小方駅は実現に何年の目処で進めてきたのか。
- A 大竹駅の再整備についてJRとの協議が終了しなければ小方駅に手をつける事ができなかった。年数の具体的な話はまだまだ、実現にむけて執行部も取り組んでいる。
- Q 新しい玖波公民館の方針はもう全て決まったことなのか。
- A 移転、建て替えの方向性は決まっているが、コミサロや屯所も含め検討していくという段階で、公民館機能を残しながら整備できるように考えていくと聞いている。
- Q 立戸は雨水が流れ込んで溢れるので市に対策をして欲しい。
- A 現状、ポンプをつくって排水するしかない。市では汚水整備の方が優先され、雨水対策は遅れている。

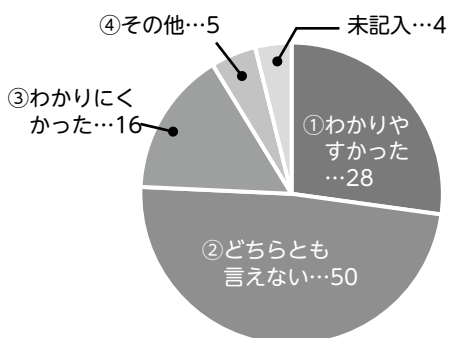


アンケート結果

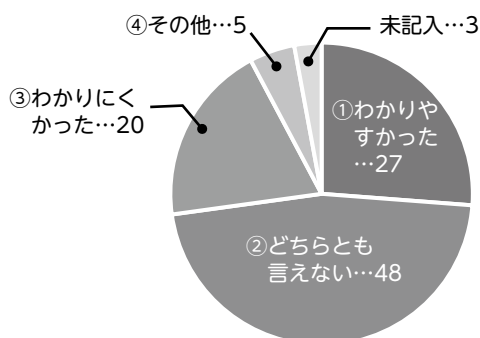
回収数 103 枚 (回収率 92.8%)



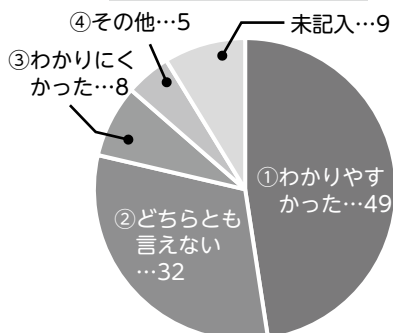
上下水道料金の改定について



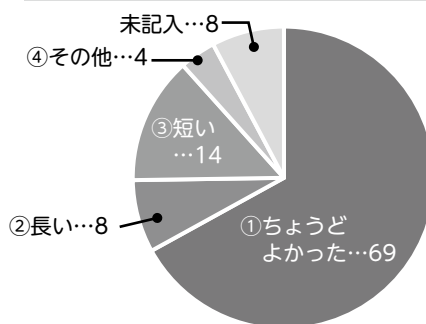
議員定数について



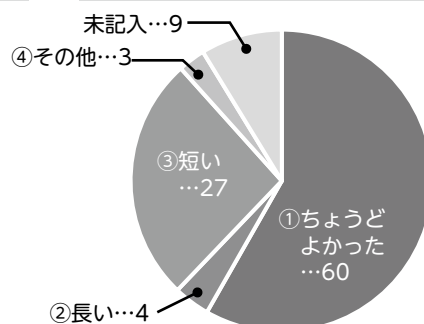
意見交換について



時間配分について【議会からの報告】



時間配分について【意見交換】



ご意見・ご感想（抜粋）

- ・住民からの意見など、広報紙など使ってアンケートを取って欲しい。
- ・この地区には議員がないので、今後ともよろしくお願いします。
- ・水道料金、議員定数の説明は資料がないとキチンと理解できない。
- ・パワーポイントなど活用して視覚的に分かりやすい説明を望む。
- ・ポンプ場建設について、住民の目に見える形で公表して欲しい。
- ・おがたピアを二次避難所に戻して欲しい。
- ・玖波公民館の今後について、アンケートをとって欲しい。
- ・耕作放棄地問題を解決したい。
- ・報告会の案内にて、テーマをもっと伝わりやすくするべき。
- ・市民は議会活動と議員活動を混同している。
- ・決まったことの報告会では意味がない。
- ・貴重な機会をいただきありがとうございました。

議会報告会の目的は、大竹市議会基本条例に基づき、大竹市議会としての議会活動に関する情報を積極的に公開するとともに、市民の皆さまのご意見やお考えを把握し、今後の議会活動や市政運営に反映させるためのものです。

市民の皆さまからいただいた貴重な生の声は、議会に対する意見・要望については議会内で検討し、その他は執行部に報告させていただきます。

今後も、皆さまのご意見を生かし、より良い報告会、意見を聴く会にしていきたいと思います。



第40回 スマイル インタビュー



要約筆記とはどんなものですか。
要約筆記は、聴覚に障害がある方に音声情報をその場で要約し、文字にして伝える方法です。

聴覚障害の方は手話を使われているのではないですか。

生まれた時から聞こえない方の中には手話を使っている人もおられます。しかし、聴覚障害の方の多くは、最初は聞こえていて途中で病気や事故が原因で聞こえなくなったり、聞こえにくくなった方です。その方たちは、ふだんから文字で情報取っておられます。字幕や筆談、SNSなども情報を得るための大事な方法ですが、話された内容をその場ですぐ文字にする要約筆記は、文字による同時通訳として活用されています。

主な活動は何ですか。

講演会や会議、行事などで、スクリーンに文字を出しています。黒い

聞こえにくい人への接し方

前に回って正面から話しかけましょう

聞き返しても嫌な顔しないでください

大きすぎても小さすぎても聞き取りにくい

ポロシャツにふたばのロゴが入ったユフオームを着ていますので、みなさんもお覧になったことがあるのではないのでしょうか。中途失聴・難聴者個人のために、要約筆記をすることもあります。その他に、月2回例会を開き、中途失聴・難聴者の方といっしょに要約筆記や音声認識アプリの活用など、様々な文字で伝える方法を学習したり、講座や啓発活動をしています。



身近に聞こえにくい人がいるのですか、どのように接したらよいのですか。

ふたばでは、冊子を作っています。聞こえにくい人は様々なコミュニケーション方法を使っています。

補聴器をしていても、スムーズに聞こえているわけではありません。話をするときは、口元が見え、話題がわかるようにしましょう。伝わっていないなと感じたら、書いて伝えてください。

みなさんに伝えたいことはありますか。

ふたばは、正会員13名、賛助会員4名で活動しています。毎月第1、3土曜の13時から、サントピアのボランティアルームで例会をしています。聞こえにくくなって困っている方、どうぞ例会を覗いてみてください。また、要約筆記に興味をお持ちになった方も、是非いらしてください。一緒にやりましょう。仲間が待っています。

最後に一言。

10月1日(日)にサントピアで広島県要約筆記研究大会があります。講演会には一般の方も参加することができます。皆さんお越しください。



fu taba
大竹要約筆記サークル「ふたば」



あとがき

前回市議選の無投票を受けて議会では議員定数を審議してきました。定数どころか世には議会不要論を唱える本まであります。コロナ対応では民主国家より強権国家の方が対処が上手とも言われました。

でも強権国家が戦争を仕掛ければ、その暴走を止める仕組みすらありません。やはり民主国家が上でしょうね。選挙で首長を選び、これまた選挙で選ばれた議会がそれを監視する。しかし大切なことはその根っ子が共に有権者だということ。

議員定数審議も出来れば有権者の声を背に議論したかったと思います。ぜひ、有権者として思いを議員にお届け下さい。それが議論の方向性を定めるのですから。

日域 究

広報広聴特別委員

- | | |
|-------|--------|
| 委員 長 | 小田上 尚典 |
| 副委員 長 | 寺岡 公章 |
| | 藤川 和弘 |
| | 中川 智之 |
| | 山崎 年一 |
| | 日域 究 |
| | 細川 雅子 |

市議会だよりは市ホームページにも掲載しています。

